

# 事業報告

## 2013

特定非営利活動法人

オール・アバウト・サイエンス・ジャパン

## 特定非営利活動法人

オール・アバウト・サイエンス・ジャパン 2013.4.19 ~2014.3.31

### ANNUAL REPORT

#### 1 事業実施の概要

設立初年度である平成25年度は、特定非営利活動法人オール・アバウト・サイエンス・ジャパンの各事業、及び法人として事業の継続、発展が達成できる基盤整備を中心に活動を開始した。まず、難病の患者団体との交流を始め数団体から現状の問題点を聞き取り、今後の活動について模索を始めた。

8月にホーム・ページを立ち上げ、患者さんへ学術研究論文の正確な情報提供を開始し、12月からインターネット動画での患者さんとの対話を放映する等、生命科学・医療の情報普及啓発を図った。同時に、若者たちに対する科学教育の啓発として、積極的に学術的な集会、一般対象の講演会、大学・高校などで、科学に関する講演活動やワークショップを行った。また、科学良書の執筆・企画・翻訳事業の一環として1500頁に渡る翻訳を完了し、執筆1冊・翻訳1冊を継続中である。その他、法人運営の資金調達为目的で、企業のコンサルティング事業を行った。

## 2 各事業に関する活動

### (1) 難病等の患者団体支援活動：

- 設立間もなく患者会との対話や調査を始める。
  - ・ 日本せきずい基金事務局
  - ・ 日本 I 型糖尿病疾患ネットワーク
  - ・ MDS 患者の調査 など
- ホーム・ページで情報提供
  - ・ 難病患者さんへの最新の創薬情報提供。
  - ・ 患者さん達への医学学術論文の解説と最新の医療情報を日々提供。
- ニコニコ動画で、AASJ チャンネルを開設。実際に患者さん達に出演していただき、西川代表理事が論文の紹介と解説をしながら、患者さんとの対話をする番組をリアルタイムでネット放映した。  
計 4 回 (詳細、別紙参照)

### (2) 再生医療・幹細胞研究情報に関する支援活動：

- 神戸市の医療産業都市ビジョン改訂ワーキンググループへのコンサルティング。計 6 回
- 京都大学再生医科学研究所、東京医科歯科大学難治疾患研究所、英国ケンブリッジ大学幹細胞研究所の研究諮問委員として、西川代表が評価・提言。計 3 回

### (3) 生命科学・医療などに関する情報提供事業：

- 一般対象のシンポジウムや講演会に、西川代表が講演者やパネリストとして参加。計 6 回 (詳細別紙参照)
- AASJ チャンネルで論文などの紹介と解説を、一般向けにもニコニコ動画で放映した。計 2 回 (詳細別紙参照)

### (4) 若者に対する科学啓発活動：

- 西川代表が、京都大学、タイ国バンコク チュラロンコン大学など、内外の大学で、大学院生・大学生を対象に講義をする。  
計 7 校 (詳細別紙参照)

- 西川代表が、AASJ 事務所にて、大学院生・若手研究者対象に「幹細胞系統講義」を3回に分けて、合計12時間の集中講義をする。計20名/1回
- 藤本理事、麻生理事、田中副理事が神戸市立葺合高校で「Orphan Drug について考える」ワークショップを開催。約40名参加
- AASJ チャンネルで理系女子高校生に出演してもらい、リケジョ講座「リプログラミングと iPS」をニコニコ動画でネット放映。計1回

(5) 科学良書の執筆・企画・翻訳

- 西川代表が2013年12月に「未完の自然」の翻訳終了。現在、出版社で校正中。
- 西川代表が「21世紀ゲノム文明」執筆中。
- 西川代表が「カントの生物学」翻訳中。

(6) 科学研究の等の情報調査事業

- サンスター株式会社と母親と乳幼児の健康に関する調査やネットワーク構築に関する共同作業開始。
- カン研究所とがん疾患のゲノム診断や抗体薬の開発についての調査。

## H25年度 AASJ の活動記録の概要

活動	内容	実績	対象
AASJ ホーム・ページ H25.8.8 開設	・生命科学・医学学術論文の紹介と解説 ・創薬や医療関係の法改正などの情報ほか	・191 論文紹介 H26.3.31 現在 ・1~2 回/月	難病患者・一般・研究者
AASJ チャンネル ニコニコ動画放映	・難病患者さんとの対話と関連論文の解説 ・生命科学学術論文の解説 ・若者に対する科学啓発	・4 回 ・2 回 ・2 回	難病患者・一般・研究者・若者
一般対象講演	・生命科学・医療に関する情報提供としての講演。	・6 回	一般
教育機関での講義・セミナー	・21世紀ゲノム文明	・京都大学ほか7校	・大学生・大学院生・研究者
書籍の執筆・企画・翻訳	・未完の自然 ・21世紀ゲノム文明 ・カントの生物額	・翻訳終了 校正中 ・執筆中 ・翻訳中	一般・学生・研究者
AASJ ワークショップ	・高校生と一緒に難病について考える。	・1 回	高校生
新聞掲載記事	・AASJ の紹介記事	・日経新聞ほか6 回	一般
コンサルト契約企業	・科学研究の情報提供やアドバイス	・年間契約 3 社 ・単発契約 1 社	法人

## 特定非営利活動法人オール・アバウト・サイエンス・ジャパン 2013年度 活動記録

- 2013/04/19 NPO 法人の認証 神戸市役所。
- 2013/04/27 西川代表 京都大学大学院熟議プログラム思修館で講義。
- 2013/05/01 法人登記完了。 法務局。
- 2013/05/08 西川代表 日本せきずい基金事務局 訪問 大浜氏面談。
- 2013/05/14 西川代表 熊本大学医学部で講義。
- 2013/05/16 事務所を開所。
- 2013/05/18 西川代表・西川副代表 長崎大学放射線影響研にて原爆による MDS 患者の調査。
- 2013/05/20 西川代表 埼玉医科大学で講義。
- 2013/05/22 西川代表 慶應大学医学部で講義
- 2013/05/31 西川代表 酵素化学シンポジウム@徳島で特別講演。
- 2013/06/07 西川代表 カン研究所のコンサルティング。
- 2013/06/08 西川代表 生命倫理研究会で講演 於立教大学。
- 2013/06/29 IDDM(日本1型糖尿病患者ネットワーク)の代表井上氏事務局岩永氏来室、面談。
- 2013/07/07 西川代表 厚生労働省科研費難病疾患克服研究事業橋本班班会議に出席。
- 2013/07/19 藤本理事、麻生理事、田中副代表が神戸市立葺合高校にて「Orphan Drug について考える」ワークショップ開催。
- 2013/07/22 西川代表 神戸健康科学ワーキンググループ会議出席。
- 2013/07/30 西川代表 iPS アカデミアジャパン コンサルティング。
- 2013/07/31 西川代表 日本免疫学会サマースクール講師として出席。
- 2013/08/05 西川代表 JST CREST 研究「生命動態」面接選考会選考委員として出席。
- 2013/08/08 AASJ ホームページを開始。

- 2013/08/13 西川代表 タイ チュラロンコン大学 医学部 大学院  
にて「幹細胞の系統的講義」を4日間の集中講義。
- 2013/08/16 西川（里）副代表 アシスタントとして参加。  
対象大学院生 25名。
- 2013/08/23 西川代表 DeNA 本社訪問 将来の共同事業について南場  
社長他と意見交換。
- 2013/08/26 西川代表 神戸市ビジョン改訂ワーキンググループ会議出席。
- 2013/09/02 西川代表 神戸市医療産業都市推進本部のコンサルティング。
- 2013/09/08 ニコニコ動画放映のための準備会議。  
西川代表、西川（里）副代表、田中副代表、藤本理事、麻生  
理事出席。
- 2013/09/09 菱山内閣官房医療戦略室次長ほか、西川代表に「日本版 NIH」  
について相談のため来室、面談。
- 2013/09/13 西川代表 カン研究所のコンサルティング。
- 2013/09/17 西川代表 iPS アカデミアジャパンのコンサルティング。
- 2013/09/21 西川代表 命科学プロジェクトで講演。京都ルイ・パストゥ  
ール医学研究センターにて。
- 2013/09/23 西川代表、西川（里）副代表、脊椎損傷患者の伏見氏と坂井  
氏と面談しニコニコ動画への出演依頼をし、快諾を得る。
- 2013/09/27 西川代表、DeNA 本社にて、将来の共同事業について南場社  
長ほかと会議。
- 2013/09/27 西川代表、神戸市ビジョン改訂ワーキンググループ会議の  
事前相談に乗る。
- 2013/09/28 西川代表、西川（里）副代表、FOP チャリティーライブ 2013  
に参加。患者さん達と交流。西川代表 特別講演。
- 2013/10/04 西川代表、神戸市ビジョン改訂ワーキンググループ会議出席。
- 2013/10/13 西川代表、高野山大学フジキン小川修平記念講座講演会にて  
講演、パネルディスカッション参加。於大阪公会堂。
- 2013/10/19 西川代表、神戸大学市民公開講座で講師として講演。

- 2013/11/01 西川代表、京都府副知事の依頼で医療産業について助言。
- 2013/11/07 日本経済新聞社、科学部安藤淳記者、来室。取材。
- 2013/11/11 ニコニコ動画テスト放映。西川代表、藤本理事、麻生理事、田中副理事、西川（里）副理事。
- 2013/11/17 西川代表、「ダライ・ラマ法王と科学者との対話」対話相手として出席。
- 2013/11/18 時事通信社、美郷記者、来室。
- 2013/11/21 西川代表、大日本スクリーン製造株式会社のコンサルティング。
- 2013/11/27 西川代表、健康情報システム第5回準備会、講師。於エーザイ本社。
- 2013/11/30 西川代表、エンジン01オープンカレッジ甲府で「マンモス復活」について若山山梨大教授と対談。ニコニコ動画放映。
- 2013/12/06 西川代表、カン研究所のコンサルティング。
- 2013/12/08 第1回 AASJ チャンネル、ニコニコ動画にて放映。  
「西川伸一サイエンス・ワールド」来場者 44 名
- 2013/12/14 西川代表、英国ケンブリッジ大学幹細胞研究所アドバイザー委員会出席。
- 2013/12/16
- 2013/12/20 西川代表、神戸市ビジョン改訂ワーキング会議の相談にのる。神戸市から来室 6 名。
- 2013/12/21 桜映画社から難病についてのドキュメンタリー映画について相談に来室。西川代表・西川（里）副代表、対応。
- 2013/12/22 第2回 AASJ チャンネル、ニコニコ動画にて放映。  
「脊髄損傷細胞治療の可能性」  
脊髄損傷患者、伏見氏・坂井氏、出演。来場者 168 名
- 2014/01/07 西川代表、東海大学大学院医学研究科でセミナー  
対象：大学院生
- 2014/01/16 西川代表、東大 Max Planck Center Seminar Series にて講演。



- 2014/01/18 第3回 AASJ チャンネル、ニコニコ動画にて放映。  
「脊髄損傷について専門論文を読もう」来場者 66 名  
第4回 AASJ チャンネル、ニコニコ動画にて放映。  
患者さんと語ろうシリーズ「I型糖尿病」  
IDDME 井上理事長他、出演。来場者 207 名。
- 2014/01/19 第1回「幹細胞系統的講義」開催。於 AASJ 事務所。  
対象：若手研究者、大学院生。講師 西川代表。 20名参加。
- 2014/01/24 西川代表、バイオロジクスフォーラムにて講演。  
於第一三共本社
- 2014/01/27 西川代表、カン研究所のコンサルティング。
- 2014/01/28 西川代表、iPS アカデミアジャパンのコンサルティング
- 2014/01/31 西川代表、第48回医学系大学倫理委員会連絡会学術会議  
で特別講演。
- 2014/02/03 サンスター株式会社とコンサルタント契約。
- 2014/02/07 西川代表、カン研究所のコンサルティング。
- 2014/02/22 第2回「幹細胞系統的講義」開催。於 AASJ 事務所。  
対象：若手研究者、大学院生。講師 西川代表。 20名参加。
- 2014/02/23 第5回 AASJ チャンネル、ニコニコ動画にて放映。  
「STAP 論文徹底解説」来場者 3,555 名
- 2014/02/27 西川代表、東京医科歯科大学難治疾患研究所諮問委員会出席。
- 2014/02/08 西川代表、全腎協事務局にて患者代表と交流。
- 2014/03/03 西川代表、第一三共とコンサルティング内容の打ち合わせ。
- 2014/03/08 第3回「幹細胞系統的講義」開催。於 AASJ 事務所。  
対象：若手研究者、大学院生。講師 西川代表。 20名参加。
- 2014/03/09 第6回 AASJ チャンネル、ニコニコ動画にて放映。  
リケジョ養成講座1「リプログラミングとiPS」  
理系女子高校生3名出演。来場者 311 名
- 2014/03/17 西川代表、サンスター超域イノベーションで講演。  
於サンスター本社。

2014/03/24

西川代表、第7回 AASJ チャンネルの出演依頼に胎児性がん患者岸田氏を訪問。



生放送

「青年期 (AYA世代) のがんの克服」



放送終了 04/20 14:00 - 16:00 視聴時間 59

日時: 2014年4月20日 14:00~16:00 胎児性がんと闘っておられる岸田徹さんをお迎えし、直面している現状と課題について最新の研究論文を紹介しながら

視聴数 326 コメント 266

リケジョ養成講座1 「リプログラミングとiPS」



放送終了 03/09 13:00 - 14:57 視聴時間 92

日時: 2014年3月9日 13:00~15:00 小保方さんのSTAP細胞の登場で理系を目指す女性が一躍クローズアップされました。STAP細胞については今後の進展を見守

視聴数 219 コメント 69

「STAP論文徹底解説」



放送終了 02/23 14:00 - 16:00 視聴時間 698

2014年2月23日 (日) 14:00~16:00 科学論文を読もう!シリーズ 「STAP論文徹底解説」 驚くべき発見となった新しい万能細胞「STAP細胞」、小保方晴子

患者さんと語ろうシリーズ 「I型糖尿病」



放送終了 01/18 16:00 - 18:00 視聴時間 25

2014年1月18日 (土) 16:00~18:00 患者さんと語ろうシリーズ 「I型糖尿病」 特定非営利活動法人 日本IDDMネットワークの井上理事をお迎えし

視聴数 182 コメント 306

脊髄損傷についての専門論文を読もう



放送終了 01/18 14:00 - 15:00 視聴時間 12

2014年1月18日 (土) 14:00~15:00 解説: 西川伸一 聞き手: 橋本裕子 ■西川伸一プロフィール 1973年京都大学医学部卒業。1987年熊本大学医学部教授、

視聴数 64 コメント 8

AASJチャンネル「脊髄損傷細胞治療の可能性」



放送終了 12/22 14:00 - 15:59 視聴時間 14

「患者さんと一緒に考える」シリーズ第1弾 『脊髄損傷細胞治療の可能性』 12月22日 (日) のAASJチャンネルは「脊髄損傷」を取り上げます。お二人の患者さんをお迎

視聴数 164 コメント 66

AASJチャンネル 第1回「西川伸一サイエンスワールド」



放送終了 12/08 15:00 - 15:56 視聴時間 6

西川伸一サイエンスワールド 第1回

【日時】・2013/12/08 (日) 15:00~16:00 【内容】・AASJの紹介・報道ウオッチ 癌のゲノムについて (11月8日付記事について) 解説: 西川伸一 聞き

視聴数 38 コメント 3

AASJチャンネル

2013.12.8開始

# 医療とともに

再生医療の第一人者で、この春、理化学研究所を退職しJT生命誌研究館の顧問に就任した西川伸一さん(64)が、NPO「オール・アバウト・サイエンス・ジャパン(AASJ)」(神戸市中央区)をつくった。行政側、研究者側ではなく、患者側に立った情報発信や患者会活動の支援などを行うという。【編集委員・西村浩一、写真も】

Interview

この人に聞く

## 患者の情報発信 後押し



にしかわ・しんいち 滋賀県生まれ。京大医学部卒。ドイツ・ケルン大遺伝学研究所に留学。帰国後京大胸部疾患研究所助教授、医学研究科教授を経て、2000年から今年3月まで、理化学研究所発生・再生科学総合研究センター副センター長兼幹細胞研究グループディレクターを務めた。

JT生命誌研究館顧問

NPO「オール・アバウト・サイエンス・ジャパン」創設者

西川伸一さん

「AASJの構想について、もう少し詳しく話してみたい。」

西川 これから先の50年を考えると、医療は大きな改革が必要だと思います。

現在は専門家や行政が患者さんに何かを伝えるという、一方的な情報の流れが普通です。患者さんも、医療情報は医書や、新聞記事、テレビなどから得ることがほとんどです。

しかし、そのほかにも、患者さん同士で情報を交換する、もしくは患者会などが医療情報を発信するようになってきてはいませんか、と聞いています。

そして私自身もその例に立って、そういう患者さんの役に立ちたい。それを実現する具体的な場がAASJ

なのです。

▽「対話」で得た経験

「自身、そのような考えを持つにいたった経緯は、西川 理研の研究者として、神戸市ともに取り組んだ先端医療センターの経験が大きいですね。公費が投入されているので、研究をするだけではなくその研究が患者さんの役にたつというところが問われました。患者さんや患者団体の方たちに説明し、何が話し合う機会が多くなりました。」

2000年ごろ、米国の「理研尿病の基金」の研究所長に「来てもうシンポジウムをしたことありますか。米国では患者団体が研究に何百億円も

補助している。医学の学会では患者さんが「ス」を設け、医師と対話しています。情報も発信しています。新薬の治験では患者団体が間に入り、スムーズに話が運んでいきます。」

▽医師、行政と共有

「西川さん自身は経験が豊富で、行政側、研究者側の立場でした。西川 ヒトゲノムについて政府の生命倫理専門調査会で、いろいろな人を議論した経験も大きいですが、こちらにはES細胞を作りたければ、反対の人もいます。いろいろな話をして、私が思ったのは、倫理というものはどちらが正しいというより、他人がどう考えているかの感受性を持つことだと感じました。」

さらに、患者さんに向き合った時、政府や研究者から一方方向で情報伝達をしているのでは、それ(感受性を持つこと)は難しい。」

「患者をもっとも近い開業医への期待は。」

西川 開業医はローカルで密度の高い情報の収集ができます。天気のことから、その地域に高血圧が多いか少ないかまで。ただ、現在の問題は自分の患者のデータしか持っていないことです。電子カルテ化すれば、エリアの医師とも患者さんとも情報が共有できます。そういう情報環境を作る中核となってほしいですね。」

▽神戸に拠点

「5月になって神戸・三宮の場所も確保されました。西川 AASJには2台の「コンピ」があり、医学情報にアクセスすることが可能です。その情報の入手の仕方や、背景について私が解説する予定です。」

ただ、私が何かをしてあげるといってもいいわけではありません。患者さんが主体的に何かをする場をいっしょにつくってほしいです。」

特定非営利活動法人「オール・アバウト・サイエンス・ジャパン」神戸市中央区雲井通5の3の1、サンパル7階 ☎078・241・7500

# 希少難病の薬名に希望を

## 「孤児の薬」呼び名変えよう



**NPOが企画 真合高校生考案 レインボーやスマイルなど**

患者が少なく治療法が確立されていない「希少難病」向けの薬について、生徒が考案する「レインボー」が19日、中央区野崎通

1の真合高校で開かれた「希少難病向けの薬は利益が見込めず、製薬会社が開発しない

理化学研究所産生・再別産問が代表理事を務める生科学総合研究センター（中川区）の西川伸一特

### 中央区

「レインボー」や「スマイル」など、多くの状況から「オオトクメン（孤児の）」と「ラック（薬）」と呼ばれている生徒たちは、英語と日本語で患者が希望を持てるような言い換えができたかを考え、発表し合った。

（幸井恒志）

「オオトクメン（孤児の）」は実施校に選ばれた。シンキハン（シンキ）はAASJが、同クラブの1、2、3年生同区が初めて企画した。24人が参加。AASJは真合高は英語教育が特色。レインボーやスマイルの国際性を設ける社会言語学の説明をした後、生徒が熱心なボランティアクラブ活動も盛んななか、近々かけて言い換えるの呼び名を考えた。アイデア発表では、「レインボー（虹）」「ラック（ラッキー）」「スマイル（不死鳥）」

「スマイル（笑顔）」「感じがする名前というの」などの案が「元気ななれは良いな」。AASJを「五分かやまじ」と評価を受けていた。2年の佐藤希さん（16）は「他の高校でも考えても育本未理亜さん（16）は薬の新しい呼び名を世界難病で苦しむ人の薬が、に発信したい」と期待する。今のように取り戻された。

神戸新聞

2013/7/20 9刊

# 阪神

再生医療の研究者から、患者団体の活動を支援するNPO法人の代表理事へ。西川伸一さん(66)はこの春、35年間続けた研究生活をすっぱりやめて「オール・アバウト・サイエンス・ジャパン」(神戸市)を立ち上げた。

3月までは、理化学研究所の発生・再生科学総合研究センター副センター長。様々な細胞の源である幹細胞を研究する傍ら、難病患者の団体との交流を深めてきた。

痛感したのは、患者と研究者、医療者をつなぐ存在が必要だということ。研究者は、病気の解明や治療につながる成果が出れば、学術誌に論文を発表



ひと模様

## 患者団体の自立を支援

する。一方、当の患者が、質が高く十分な量の情報を得る機会は少ない。

そこで、「患者と専門家が一緒にいる集団をつくらう」と決意。インターネットの交流サイト(SNS)などを生かし、病気の知識や患者の症状を集め、共有するネットワークづくりに取り組む。

補助金は一切もらわないと決めていた。企業や研究機関と顧問契約を結び、講演料などを運営費に充てる。

「患者団体も事業体にならないとあかん」と、交流団体にも自立を求めた。ただ、手助けは惜しまない。三宮駅にほど近い事務所はバリアフリー。患者らがいつでも来て、思い思いに作業できるよう、広さにこだわった。

自己資金を集めて新築開業の研究を後押しし、医師や研究者を巻き込んでいく。そんな強力な患者団体が生まれることを、期待している。

(石川達也)

神戸市認可

霊障で悩める新しいお墓

神戸善光寺 永代納骨塔

一基30万円(納骨料別)

www.kobe-zenkoji.jp

078-851-0400

神戸市東区塚本1丁目3番3号

神戸総局 0650-0885

神戸市中央区 浪花町60 078(331)4144

078(331)4149

mail:kobe@asahi.com

阪神支局 0662-0917

西宮市亨吉通町1-1 0798(39)5151

0798(35)2070

尼崎支局 06(6419)4561

06(6419)4562

宝塚支局 0797(72)2560

川西支局 072(757)9424

購読のお申し込みは 0120-33-0843 (7:00~21:00)

購読・配達のご用は 西 0798(33)2979 (10:00~17:00)

平日・祝除く)

広告のお用は 神戸 078(335)1321

近畿 06(6226)1290

神戸折大補 神戸 078(842)6380

情報とちよへ

身近なニュース 情報や話題など 題字下の電話・ファクスやメールでどうぞ

kobe@asahi.com

ドラ

男性プランク

「優れた作家ほど自分の小説に子どもの頃の情景を盛り込んでいると思えます」と話した。

「めもらいたい」と語り、ノーベル賞の各賞は10月7~14日に発表される。

(半田尚子)

▽同種決勝

香(東京・テニカ)

近(兵庫県・デミ)



東日本大震災の被災者を支援するチャリティイベント「2000人ギター弾き語り」が、10月14日、鉄人28号の巨大モニユメントがある長田区の若松公園で開催される。

阪神大震災の時に神戸を勇気づけた曲「上を向いて歩こう」を、2千人で弾き語りすることを目指す催しで、今年3回目。神戸市垂水区の音楽事務所「神戸AMP」社長、原野史朗さん(50)が実行委員長を務める。

2011年8月、「震災を忘れないように」との思いから、弾き語りイベントを10年間続けると決めた。11月に須磨臨海水族園のイルカライブ館で開催

## 2000人ギターで勇気づけ

いた第1回には、910人が参加。5頭のイルカがジャンプする中、観客席の全員で弾いた。「今日のためにギターを買った」という人も多かった。

翌年の第2回。原野さんは「去年よりも集まるだろう」と思っていたが、参加者は450人。「自分たちを含め、みんなの中で震災が風化している」と感じたという。

募金で石巻、福島、南相馬の中学校に計80本のギターを贈り、出張弾き語り授業も開いた。「押しつけがましいかな」と悩んだが、「久しぶりによろしかった」「ギターを覚えて、次は自分が元気を届けたい」と言ってもらえたことが忘れられないという。

イベントの「参加資格」は、ギターなどの弦楽器が持参できることだが、「ギターの演奏ができてなくてもOK」。東北を訪れてほしい、との思いから、今年は被災地の様子を伝えるトークライブも開く。

(石川達也)

眠っている 貴金属ジュエリーは

【幕下】

【三股川】

【二股川】

【一股川】

【無取】

通 出 自 記 録

告知板

◆伊豆天島に送る衣類募金  
NPO法人アミティエ・スポートクラブ(神戸市東灘区)が、台風26号の被害を受けた東京都大島町へ送る衣類物資を受け付けはじめる。募集するのは、シャツの上下と薄手の防寒着。問い合わせは同クラブ(078・414・2824)。または担当の伊勢直美さん(080・2412・5555)へ

◆当直医

2412・5555(火)へ  
神戸  
◆神戸  
▼1次かかりの法不在時  
電話による休日・夜間の救急受診  
救急病院内(846・0090)  
高青診療所(中央区橋通)31  
・2313)内・巨港:18  
23時40分~産前産後:18  
【小児】(2歳未満)電話相談  
091・34909)15時~7時  
小児救急医療相談)43000  
フジテレビジョンの携帯)7311  
8090(平日)電話(夜)18124



ひと模様

患者団体の自立を支援

再生医療の研究者から、患者団体の活動を支援するNPO法人の代表理事へ。西川伸二さん(66)はこの春、35年間続けた研究生活をすっぱりやめて「オール・アバウト・サイエンス・ジャパン」(神戸市)を立ち上げた。3月までは、理化学研究所の発生・再生科学総合研究センター副センター長。様々な細胞の源である幹細胞を研究する傍ら、難病患者の団体との交流を架けてきた。

痛感したのは、患者と研究者、医療者をつなぐ存在が必要だということ。研究者は、病気の解明や治療につながる成果が出れば、学術誌に論文を発表する。一方、当の患者が、質が高く十分な量の情報を得る機会が少ない。そこで、「患者と専門家が一緒になる集団をつくる」と決意。インターネットの交流サイト(SNS)などを生かし、病気の知識や患者の症状を集め、共有するネットワークづくりに取り組む。

補助金は一切もらわないと決めている。企業の研究機関と顧問契約を結び、講演料などを運営費に充てる。「患者団体も事業体にならないとあかぬ」と、交流団体にも自立を求め、ただ、手助けは惜しまない。三宮駅にはご近所事務所はハリマフリース。患者の思いでも来て、思い思いに作業できるよう、広さこだわった。

自ら資金を集めて新薬開発の研究を後押しし、医師や研究者を巻き込んでいく。そんな強力な患者団体が生まれることを、期待している。

(正司佳代子)

朝日新聞 2013.10.19 夕刊

**掛軸表装**

西画・四角  
金欄表装 ¥21,000  
布表装半切 ¥14,490  
表装は手表装で3枚裏仕立てです。

一般布表装半切  
機械表装 ¥8,400

# 科学の不思議 身近に

## 変心

「」を設立した。科学報道の論評など、動画配信は毎月1回、多岐にわたる方法で情人工多能性幹細胞(iPS細胞)や1型糖尿病 西川さんは「若い人病など科学に関する話には21世紀の科学の本題について、西川さん 質を捉え、自分で考えらな解説。対話の相手 力を身に付けてほしい」と期待する。

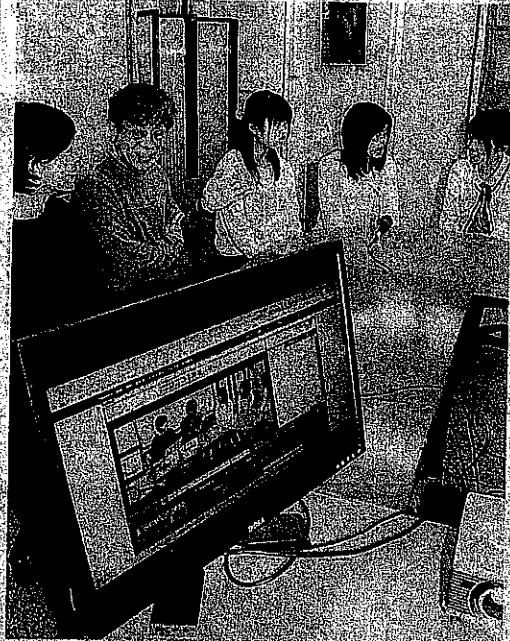
STAP細胞の論文問題などで、最近よく目にする科学のニュース。だが、専門性の高い情報を理解するのは難しい。研究者らでつくる神戸市拠点のNPO法人が、インターネットの動画配信サイトやワークショップを通じて、科学の情報を正しく、分かりやすく社会に伝える活動を目指している。メンバーは専門家と市民との距離を縮めたい」と話す。

(藤森恵一郎)

## 動画配信サイトを活用 高校でワークショップ

### 神戸のNPO情報発信

神戸・三宮のビルのかみ砕いて説明。その一室。NPO法人「オ様子は」テオカメラでオール・アバウト・サイエンス・ジャパンの「ニコニコ動画」で視代表理事で、自身の手 聴かせるようにした。な細胞のもよみなる幹細胞研究の第一人者、分りやすい」。パソ西川伸一さん(63)が、動画画面には、生放送女子高校生3人に生物 中にも視聴者から寄せの発問や進化について られたコメントが次々熱く語りだしていた。と表示される。出演し専門用語も一語ずつ、た生徒も「これまで生



①インターネットでの中継に向け、高校生らと生物の発問について話す西川伸一さん(左から2人目)。神戸市中央区雲井通5  
②希少難病の薬をめぐる、生徒が考えたワークショップ=2013年7月、神戸市立葺合高校(オール・アバウト・サイエンス・ジャパン提供)



### 幹細胞研究の「若者自ら考える力を」 第一人者指南

物には興味があつた区 副センター長など 不足している状況に直 けれど、もっと勉強し を履任した。再生医療 画。昨年3月の同セン たいと思つた」。 プロシエクトも統括し ター退職後は特別顧問 西川さんは、京都大 ていたが、患者数が少 を務める一方、情報発 教授や理化学研究所 ない「希少難病」に 生・再生科学総合研 して薬の開発が敬遠さ 対話などを目的に、研 センター(神戸市中央 れがちな」とも、正し 究者仲間らと「オール での講演、論文の翻訳、者と語り合う。

神戸市立葺合高校(オール・アバウト・サイエンス・ジャパン提供)



西川 伸一氏

フォーカス



医学・医療関連の最新情報を筆者の立場でわかりやすく解説する。この年目的で2013年4月にNPO法人「オパール・ネットワーク・サイエンスジャパン(AASJ)」を立ち上げ代表理事を務める。同年12月からインターネットで念願の動画配信も開始。1月の番組ではインスリンを作れなくなる1型糖尿病をテーマに、先端研究の動向や患者活動について患者団体代表と対談する。理化学研究所産生・再生科学総合研究センター副センター長として1P細胞の臨床応用へ向

患者からの情報発信促す

「AASJの拠点は理研にも近い神戸市・三宮駅前のビルの一室。ちょっとした打ち合わせスペースがあり、本棚には国内外の科学雑誌や資料がずらり。「大量に論文を讀む」。新聞で目についた研究のニュースがあれば原典にあたる。重要と思うものを選び、意義や課題をわかりやすくホームページで解説する。「米国の学会では患者団体が活躍し、臨床試験の情報などを発信している。日本の患者も連携し情報の担い手になって」と呼びかける。「研究者にも患者にもどんでん返りもしたい」と語り、こうで議論できるようにしたい」

65歳(編集委員) 安藤淳

世界の話題

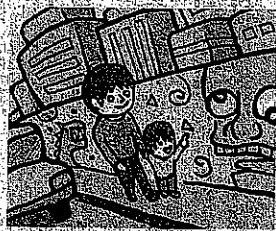
ブラジル

ブラジルのどの都市でもスプレーを使った落書きは悩みの種。所有者の許可なく落書きした者には、罰金もしくは3月~1年の懲役、清掃奉仕などが科せられる。消去費用は多大で、どうせ消してもまた描かれるだけ、とあきらめるケースは多く、汚れたままの壁やシャッターが増えていく。

ただ「ピシネソン」と呼ばれる文字や記号を書いたものとは違って、「グラフィッチ」と呼ばれる絵の中には消されるには惜しい作品もある。そこで、若者が自由に表現できる場を増やし、才能の発掘に役立てようと、デザイナーやアーティストがインターネット上に「カラー・プラス・シティ」というプロジェクトを立ち上げた。

自宅室内の壁や外壁からビルの巨大な壁面まで、作品を描く場所を提供したい人が登録し、描きたい人はサイトの地図に載った写真を見て場所を選ぶ。絵柄や費用は互いに相談する。プロジェクトは

街かキャンパス 落書きを芸術に



サンパウロから始まって全国に広がり、今では3400カ所あまりの場所が登録され、すでに6割が完成もしくは予約済みだ。近所の駐車場の壁に絵が描かれて「通り全体が明るくなった」と喜ぶのは住民のブルーブさん。青空に向かって花束を持つ少女の絵を満足げに見上げていた。

サンパウロは落書きの街じゃない。グラフィッチが芸術として街のシンボルとなるようにと、参加者は意気込む。

(唐木田 真里子)

舞台がいとガイド

- 七変化音楽劇「有頂天家族」 16~26日 下北沢・本多劇場。アニメで人気の森見登美彦原作のコメディ。松村武脚本・演出。京都・紙ノ森に住むタスキ一家の物語。武田航平・新垣里沙ほか。6500円。アトリエ・ダンカン◎03・3475・0360。
- こまつ座30周年記念「太鼓たたい首ふいで」 16日~2月9日(21、28、4日休演) 新宿・紀伊国屋サザンシアター。井上ひさし作・栗山民也演出。従事記者として戦地に赴いた経験を持つ作家・林芙美子を描いた音楽評伝劇。大竹しのぶ・木場勝己ほか。8400円、学生6300円。同座◎03・3862・5941。
- グロリア・ワンズ~輝ける役者たち 22~28日 東池袋・あうるすぽっと。R・アーリンス台本・作詞。S・フラバーティ音楽のオフ・ブロードウェイ・ミュージカル。日本初上演。勝田安彦演出。翻訳・訳詞。16世紀イタリアの即興仮面劇一座の栄枯盛衰を描く喜劇。今井清隆・泉見洋平ほか。6500円。タチ・ワールド◎03・3702・4187。
- 劇読みvol5 22~28日、新宿三丁目・SPACE雑遊。13人の劇作家の戯曲を公開する朗読会。篠原久美子作「若者たちと商人はヴェニスで」や、公募短編入選作3本を日替わりで上演。2000円。劇団劇作家◎080・5498・5037。
- 中西和久ひとり芝居「しのだづま考」 31日、2月1日、新宿・紀伊国屋ホール。ふじたあさや作・演出。1989年初演。陰陽師・安倍晴明の出生譚を1人27役で、説経師・講談など日本の諸芸能を織り込みながら描く。5000円。京楽座◎03・3545・0931。

2014.01.07 日経 9刊

Science&Tech.フラッシュ



理研の西川氏、難病患者を支援 研究など提言

■理化学研究所 発生・再生科学総合研究センターの西川伸一・副センター長＝写真＝は、難病患者を支援する組織「オール・アバウト・サイエンス・ジャパン (AASJ)」を設立した。患者の立場に立った医療体制を確立する活動に取り組むという。

西川氏は3月に理研を退職し、AASJの代表に専念する。神戸市にNPO法人の認証を申請中で、今春にも認可される見通し。賛同する経営者や研究者らと協力して難病患者のネットワークをつくり、医療研究や新薬開発に関する提言をまとめる。若い研究者を育てる教育支援活動も手がける予定だ。

海外では患者団体が行政や製薬企業に働きかける活動がみられるが、日本では少ない。西川氏は「再生医療の研究と政策に関わった経験を患者支援に生かしたい」と話す。

# 難病の患者と

理研神戸、再生医療の第一人者西川さん

# 研究者つなげ



## 「新薬開発の意欲促す」

再生医療の第一人者で、理化学研究所発生・再生科学総合研究センター(神戸市中央区)の西川伸三副センター長(左)が神戸を拠点に、難病などの新薬治療法の開発を研究者が拠点を結ぶ活動の中心となることを目指す。新たな形での連携を促す。

「団体は、オール・ジャパンの明石市の中学生が、クラウドファンディングで、山本真海君の支援プラン(AASJ)で、テニア、先端医療振興財団、神戸市にNPO法人の認可(神戸市中央区)の研究者が、NPOに詳しい行い、新薬を開発する。西川さんは「臨床研究を申請中、西川さんが、政府関係者にも加わる。代表を務め、希望が、西川さんは現在、人工臓器の開発を進む。多能性幹細胞(iPS細胞)を使い、国の再生医療イニシアチブを統括。主要活動内容は、希望を促す。」

## 3月退職控え 神戸で団体設立

「一方で、iPS細胞を作る患者団体に対し、寄附した京都大の山中伸弥氏が、NPO法人の設立を促す。西川さんは「神戸市で、NPO法人の設立を促す。西川さんは「神戸市で、NPO法人の設立を促す。」

西川伸三副センター長(左)が神戸を拠点に、難病などの新薬治療法の開発を研究者が拠点を結ぶ活動の中心となることを目指す。

[テーマ]

# 「宇宙・生命・教育」

[プログラム]

Session 1 午前の部 9:30~11:45

- 代表世話人挨拶 | 佐治晴夫(鈴鹿短期大学 名誉学長)
- 来賓挨拶 | 松長有慶 現下(慈木山金剛峯寺第42世座主・高野山真言宗管長)
- イントロダクション | モデレーター 池上彰(ジャーナリスト)
- オープニングスピーチ | ダライ・ラマ法王
- 科学者達によるプレゼンテーション
- 法王、科学者、池上彰を交えてのディスカッション

Session 2 午後の部 13:30~16:00

- 科学者達によるプレゼンテーション
- 法王と、午前午後に表示した科学者の方々と、池上彰を交えての総括的ディスカッション
- 世話人挨拶 | 村上和雄(筑波大学 名誉教授)



ダライ・ラマ14世 (本名:テンジン・ギャツォ)  
His Holiness the 14th Dalai Lama

1935年、北東チベットアムド地区のタクツェル村に生まれ、2歳の時にダライ・ラマ13世の転生者として認定される。1959年、中国の侵略から逃れインドへ亡命し、北インドのダラムサラにチベット亡命政権を樹立。世界各国で慈悲の心と非暴力の教えを説き続け、1989年にノーベル平和賞受賞。2010年、アメリカ政府から民主主義功労勲章を授与され、2011年には寛容と平和の提唱者として世界の象徴的政治家トップ25にTIME誌によって選出された。2012年には宗教界のノーベル賞ともいわれるイギリスのテンブルトン賞を受賞。賞金150万ドルをインドの恵まれない子どもたちの教育機関に寄附され話題となった。科学に造詣が深く、30年以上に渡り世界の科学者たちと次世代の幸せと平和を目指して対話を続ける他、各界の宗教者たちと交流を深める。2011年8月には政治的地位を主席大臣のロブサン・センゲ氏に委譲。78歳となった今もチベット人をはじめ世界の多くの人々の精神的指導者として活躍している。

[モデレーター]

池上 彰 Akira Ikegami

1950年(S25年)生、長野県出身。慶應義塾大学経済学部卒業。元NHK報道記者主管。日本ニュース時事能力検定協会理事。NHKに記者として入局。地方局を経て東京報道局社会部に警視庁・文部省などを担当。その後ドキュメンタリー番組の制作に携わる。1990年から「ニュースセンター845」キャスター、1991年からは「イブニングネットワーク」キャスターとなる。また「週刊こどもニュース」のおとうさん役兼編集長として11年務める。現在はフリージャーナリストとして多方面で活躍中。東京工業大学教授。



[科学者達のプロフィール] (五十音順)

岡野 守也 Moriya Okano

関東学院大学大学院神学研究科修了。牧師、出版社勤務を経て独立、著述業、サングラハ教育・心理研究所を主宰。仏教と現代科学と心理学の統合による新しいコスモロジーに基づくコスモス・セラピー=コスモロジー教育を提唱し、執筆、講演活動を持続。日本仏教心理学会の創設メンバー、前副会長。



海部 宣男 Norio Kaifu

1943年生。国際天文学連合会長、国立天文台元台長。野辺山の45m電波望遠鏡、ハワイのすばる望遠鏡など大型望遠鏡を建設。ミズ波天文学の開拓、星間物質の研究で仁科記念賞、日本学士院賞。宇宙の生命に関心。古今の詩歌や宇宙観に関する「宇宙をうたう」「天文歳時記」など一般向け著書多数。



勝間田 明子 Akiko Katsumata

国際基督教大学卒、名古屋大学教育発達科学研究科博士課程修了。専門は社会教育学、植民地教育学。現在は保育者養成校の教員として、重度障害者訪問介助やアレルギー児の子育て、国内外での子ども・若者との交流等の実体験をもとに、「わかりやすい」言葉で教育の理論と実践を架橋することを目指している。



桜井 進 Susumu Sakurai

1968年山形県生まれ。学術修士(東工大)。東京工業大学理学部数学科、同大学大学院社会理工学研究科博士課程中退。2000年にサイエンスナビゲーターとして「数学エンターテイメント」を開始、東京工業大学世界文明センターフェローを経て、現在に至る。「感動する数学」他著書多数。



佐治 晴夫 Haruo Saji

東京大学物性研究所、国立宮城大学教授などを経て現職。宇宙航空研究開発機構(JAXA)の宇宙連時編纂委員会委員長。量子論的「無」からの宇宙創生にかかわる「ゆらぎ理論」で知られる。平和教育への素材として、科学と芸術との学際的分野、「数理芸術学」を提唱。理学博士。鈴鹿短期大学名誉学長。大阪音楽大学大学院 客員教授。



西川 伸一 Shinichi Nishikawa

1973年京都大学医学部卒業。卒業後7年臨床医の後基礎医学転身。1987年熊本大学医学部教授、1993年京都大学医学部教授を歴任。2002年理化学研究所 発生・再生センター副センター長。専門は、幹細胞生物学。2013年NPO AASJ設立。患者さん中心の医療体制確立を目指している。



村上 和雄 Kazuo Murakami

1936年奈良県生まれ。筑波大学教授などを経て現職。バイオ研究所でイネ全遺伝子暗号の解読の成功に貢献。「心と遺伝子研究会」を設立し、心の持ち方が遺伝子のオンとオフに関与するという研究で活躍。日本学士院賞、マックスプランク研究賞受賞。農学博士。筑波大学名誉教授、国際科学振興財団バイオ研究所所長。



[会場案内]

## ホテルオークラ東京 アスコットホール 別館地下2階

<http://www.hotelokura.co.jp/tokyo/information/access/>

〒105-0001 東京都港区虎ノ門2-4-10 TEL.03-3582-0111

東京メトロ [銀座線]虎ノ門駅 出口3

[日比谷線]神谷町駅 出口4b

[銀座線・南北線]溜池山王駅 出口13

[南北線]六本木一丁目駅 改札口・出口3

※いずれも徒歩10分

- できるだけ電車等の公共機関をご利用ください。●発表者が都合により変更する場合がございます。●当日は混雑が予想されますので、お早目にご来場ください。●警備の都合上、ご入場の際に金属探知機等による身体及び手荷物チェックをさせていただきます。●写真・ビデオ撮影禁止のため、カメラ等の持ち込みを固くお断りいたします。●講演中の録音は固くお断りいたします。●乳幼児の同伴は他のお客様のご迷惑となる場合がございますので、なるべくご遠慮ください。●講演中は必ず携帯電話の電源はお切りください。●セキュリティ上、ビン、カン、ペットボトル、水筒等の持ち込みは禁止させていただきます。●やむを得ない都合により、一部内容が変更する可能性があります。

※本講演のチケット料金は、講演の実施に必要な経費を賄うためであり、利益目的としたチャージは一切加算されておりません。決算報告は事務所季刊紙(チベット通信)に記載します。

※車いす席もございます。

※当日は同時通訳が入ります。レシーバー貸出にて日本語で聞くことができます。

本講演に関する情報は逐次ホームページに掲載していきます。ご確認くださいませ。

■ダライ・ラマ法王日本代表部事務所(チベットハウス・ジャパン)HP  
<http://www.tibethouse.jp/home.html>

[お問い合わせ]

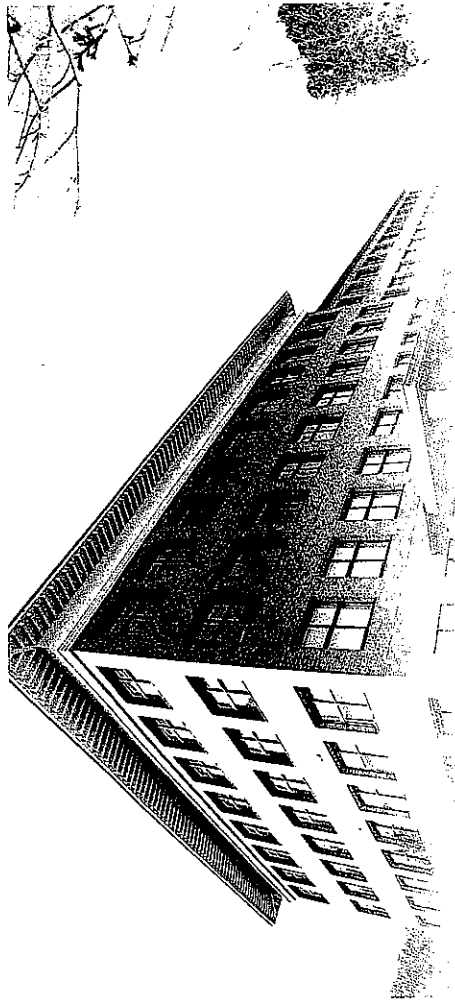
ダライ・ラマ法王日本代表部事務所(チベットハウス・ジャパン)

〒160-0022 東京都新宿区新宿5-11-30 第五葉山ビル5階

TEL.03-3353-4094 FAX.03-3225-8013

E-mail lohhd1@tibethouse.jp





■学部・学科/大学院組織

文学部	別科
密教学科 (密教学領域、人文学領域、スピリチュアルケア領域)	
<b>大学院文学研究科</b> 修士課程 密教学専攻 (修士前期課程コース/社会人コース/修士課程) 仏教学専攻 (修士前期課程コース/社会人コース/修士課程) 密教学専攻 (通修教育課程)	博士後期課程 密教学専攻 仏教学専攻

■入試日程

平成26年 1月7日(火)~1月29日(水) 消印有効	2月8日(土) 試験地 本学・東京・大阪	2月14日(金) 2月14日(金)	2月14日(金) ~2月26日(金) ・国語総合又は英語I II (50分100点) ・小論文(50分100点)
平成26年 2月10日(月)~2月21日(金) 消印有効	3月1日(土) 3月19日(水)	3月5日(水) ~3月20日(木)	3月5日(水) ~3月20日(木) ・国語総合又は英語I II (50分100点) ・小論文(50分100点)
平成26年 3月3日(月)~3月14日(金) 消印有効 窓口受付は18日(水)午後4時まで	3月19日(水) 3月20日(木)	3月20日(木) ~3月28日(金)	3月20日(木) ~3月28日(金) ・国語総合又は英語I II (50分100点) ・小論文(50分100点)

●資料請求/お問い合わせ先

**高野山大学 入試広報係**

〒648-0280 和歌山県伊都郡高野町高野山385 TEL. 0736-56-2921 FAX. 0736-56-2746 <http://www.koyasan-u.ac.jp>

高野山大学 **検索**

# 高野山大学 フジキ・小川修平 記念講座講演会

宇宙の摂理への想い  
—科学と宗教の立場から—

2013年

10月13日(日)  
12:30~

大阪市中央公会堂大集會室

主催：高野山大学 共催：株式会社フジキ 協賛：一般社団法人全国異業種連携協議会(HKK)

# 活 動 計 算 書

[税込] (単位: 円)

特定非営利活動法人オール・アバウト・サイエンス・ジャパン

自 平成25年 4月19日 至 平成26年 3月31日

<b>【経常収益】</b>			
<b>【受取会費】</b>			
正会員受取会費	104,000		
<b>【受取寄付金】</b>			
受取寄付金	3,774,914		
<b>【事業収益】</b>			
自主事業収益	4,012,830		
<b>【その他収益】</b>			
受取利息	136		
雑収益	780,400		
経常収益計	8,672,280		8,672,280
<b>【経常費用】</b>			
<b>【事業費】</b>			
(人件費)			
人件費計	0		
(その他経費)			
諸謝金(事業)	222,741		
印刷製本費(事業)	13,270		
会議費(事業)	26,080		
旅費交通費(事業)	2,015,765		
通信運搬費(事業)	361,908		
消耗品費(事業)	564,906		
修繕費(事業)	63,000		
水道光熱費(事業)	80,528		
地代家賃(事業)	1,794,790		
接待交際費(事業)	12,630		
新聞図書費(事業)	51,933		
支払手数料(事業)	787		
外注費(事業)	312,196		
その他経費計	5,520,534		
事業費計	5,520,534		5,520,534
<b>【管理費】</b>			
(人件費)			
福利厚生費	30,275		
人件費計	30,275		
(その他経費)			
印刷製本費	104,505		
旅費交通費	76,180		
諸謝金	346,500		
通信運搬費	120,118		
消耗品費	141,169		
修繕費	15,750		
水道光熱費	20,132		
地代家賃	448,698		
賃借料	243		
租税公課	9,026		
支払手数料	2,520		
その他経費計	1,284,841		
管理費計	1,284,841		1,315,116
経常費用計	8,835,650		8,835,650
当期経常増減額			-1,163,370

# 活 動 計 算 書

[税込] (単位: 円)

特定非営利活動法人オール・アバウト・サイエンス・ジャパン

自 平成25年 4月19日 至 平成26年 3月31日

【経常外収益】

経常外収益 計

0

【経常外費用】

開業費償却

95,510

経常外費用 計

95,510

税引前当期正味財産増減額

1,741,120

法人税、住民税及び事業税

65,900

経理区分振替額

0

当期正味財産増減額

1,675,220

前期繰越正味財産額

0

次期繰越正味財産額

1,675,220

## 貸借対照表

特定非営利活動法人オール・アバウト・サイエンス・ジャパン  
全事業所

【税込】(単位:円)  
平成26年 3月31日 現在

資 産 の 部		負 債 ・ 正 味 財 産 の 部	
科 目	金 額	科 目	金 額
<b>【流動資産】</b>		<b>【流動負債】</b>	
(現金・預金)		未払金	83,509
現金	6,539	預り金	9,189
普通預金	411,279	未払法人税等	65,900
現金・預金計	417,818	流動負債計	158,598
(その他流動資産)		<b>負債の部合計</b>	<b>158,598</b>
前払費用	216,000	<b>正味財産の部</b>	
その他流動資産計	216,000	<b>【正味財産】</b>	
流動資産合計	633,818	前期繰越正味財産額	0
<b>【固定資産】</b>		当期正味財産増減額	1,675,220
(投資その他の資産)		正味財産計	1,675,220
敷金	1,200,000	<b>正味財産の部合計</b>	<b>1,675,220</b>
投資その他の資産計	1,200,000		
固定資産合計	1,200,000		
<b>資産の部合計</b>	<b>1,833,818</b>	<b>負債・正味財産の部合計</b>	<b>1,833,818</b>



## 財務諸表の注記

特定非営利活動法人オール・アバウト・サイエンス・ジャパン

平成26年 3月31日 現在

### 【重要な会計方針】

財務諸表の作成は、NPO法人会計基準（2010年7月20日 2011年11月20日一部改正 NPO法人会計基準協議会）によっています。

#### (1). 棚卸資産の評価基準及び評価方法

移動平均法による原価法

#### (2). 固定資産の減価償却の方法

有形固定資産： 法人税法の規定に基づく定率法

無形固定資産： 法人税法の規定に基づく定額法

#### (3). 消費税等の会計処理

消費税等の会計処理は、税込方式によっています。

### 【固定資産の増減内訳】

[税込] (単位：円)

科目	期首取得価額	取得	減少	期末取得価額	減価償却累計額	期末帳簿価額
投資その他の資産						
敷金	0	1,200,000	0	1,200,000	0	1,200,000
合計						

# 財 産 目 録

特定非営利活動法人オール・アバウト・サイエンス・ジャパン  
全事業所

[税込] (単位: 円)  
平成26年 3月31日 現在

## 《資産の部》

### 【流動資産】

(現金・預金)

現 金	6,539
普通 預金	411,279
みなと銀行 三宮支店	(10,002)
三菱東京UFJ銀行 三宮支店	(401,277)
現金・預金 計	417,818

(その他流動資産)

前払 費用	
前払家賃	216,000
その他流動資産 計	216,000
流動資産合計	633,818

### 【固定資産】

(投資その他の資産)

敷 金	
事務所敷金	1,200,000
投資その他の資産 計	1,200,000
固定資産合計	1,200,000
資産の部 合計	1,833,818

## 《負債の部》

### 【流動負債】

未 払 金	
3月分諸経費	83,509
預 り 金	
源泉所得税	9,189
未払法人税等	65,900
流動負債 計	158,598
負債の部 合計	158,598

正味財産	1,675,220
------	-----------